

2026年度事業計画（案）

2026年度は、沖縄県腎臓病協議会設立50周年という大きな節目を迎える特別な年度であり、本年度の事業はこの記念事業を中心に運営いたします。

本協議会はこれまで、腎臓病患者が互いに支え合い、安心して生活できる地域社会の実現を目指し、患者同士の交流促進、情報提供、福祉向上に取り組んでまいりました。

50周年を迎える本年度は、これまでの歩みを振り返るとともに、今後の10年・20年を見据えた新たな取り組みを開始いたします。

1. 設立50周年記念事業

2026年11月22日（日）に、沖縄コンベンションセンターにて「沖縄県腎臓病協議会 設立50周年記念式典」を開催いたします。

これまで当協議会を支えてくださった会員の皆さま、ご家族、医療機関、そして多くの関係者の皆さまへ、感謝の気持ちをお伝えする大切な機会といたします。

あわせて、腎疾患医療の歩みを振り返りながら、これからの患者支援のあり方や未来への展望を、皆さまとともに考える時間にしていきたいと考えております。

2. 災害時に特に配慮が必要な腎臓病患者のための防災啓発・体験会事業

災害時に支援を必要とする腎臓病・透析患者が、平時から備えを整えられるよう、災害用品の体験会、災害時の備えに関する講座を実施し、患者自身の防災力向上と地域社会における災害要支援の理解促進を図ります。

3. 臓器移植普及啓発のためのビジュアル作品制作・展示事業

腎臓病や移植医療について、県民の皆さまにより親しみを持って知っていただけるよう、患者さんやご家族の思いを優しく伝える短いイラスト作品を制作し、県庁ロビー等で展示する取り組みを行います。

日々の生活の中で感じることや、移植医療に向き合う気持ちを、温かいタッチで表現し、多くの方に「知るきっかけ」を届けたいと考えています。

完成した作品はパネルとして展示するほか、小冊子にもまとめ、県内の透析施設などへお配りします。

50周年の節目に合わせて、腎疾患や移植医療への理解が少しずつ広がっていくよう、これからの普及啓発の土台づくりにもつなげていきます。

50周年という大きな節目の取り組みは、一人の力では成し得ないものです。皆さまと力を合わせながら、できることから着実に進めてまいります。

1. 会議

- ① 腎臓病患者の集い
- ② 役員会、理事会、拡大幹事会
- ③ 委員会（総務企画・移植推進・レク・組織・広報・組織拡大委員会）
- ④ 青年部会（勉強会 等）

2. 派遣事業

- ① 全腎協社員定時総会 : 東 京 2026年06月
- ② 九州ブロック会長会議 : 福 岡 2026年08月
- ③ 全腎協青年研修会 : 東 京 2026年08月
- ④ 全腎協シンポジウム : 東 京 2026年11月
- ⑤ 全腎協・全国大会 : 東 京 2026年11月
- ⑥ 九州ブロック全体会議 : 佐 賀 2027年02月
- ⑦ 国会請願行動 : 東 京 2027年03月

3. 研修会・学習会・講演会・交流会

- ① 役員、理事、拡大幹事研修
- ② 透析患者学習会（本島・離島）
- ③ 慢性腎臓病（CKD）県民講座に準じる事業
- ④ 交流会

4. 組織の充実

- ① 会員（正会員、賛助会員）の入会促進
 - 会費納入4～6月ー通常納入期間
 - 未手続きの方10月ー手続きがまだの方へ10月にご案内
 - 未加入患者の入会促進および患者会立ち上げ支援
 - 青年部会の存続
- ② 会員名簿の充実
- ③ 財政の強化（助成金等、広告拡大、自動販売機設置、他）

5. 文化・レク活動

文化講演会、レクリエーション、インドアゲーム etc.

6. 啓発事業

- ① 臓器移植普及推進月間（街頭キャンペーン・シンポジウム） 共催事業
- ② 災害時要配慮者のための防災啓発・体験会事業
- ③ 臓器移植普及啓発のためのビジュアル作品制作・展示事業
- ④ 各市町村開催の慢性腎臓病（CKD）の予防講座への講師派遣

7. 広報活動

- ① ODA 会報「沖腎協」の発行（年 3 回発行）
- ② ホームページ更新、LINE 公式アカウント「沖腎協コミュニティ」の活用

8. 関連団体との連携強化

- ① 一般社団法人全国腎臓病協議会
- ② 沖縄県内の透析施設
- ③ 沖縄県透析医会
- ④ 公益財団法人沖縄県保健医療福祉事業団（臓器バンク）
- ⑤ 沖縄県、那覇市および各市町村、各市町村保健所
- ⑥ 全国健康保険協会沖縄支部（協会けんぽ）
- ⑦ その他身体障害者団体および関連団体

以上